　新町中学校の皆さん、および三月に卒業した皆さん

離任式でお会いすることもできなくてとても残念ですが、上級学年として、また新しい場所で活躍されていることと思います。

　私は卒業式や転勤のときには、

　「一期一会、会者定離」　　”Where there is a will, there is a way.”

という言葉を伝えています。前者の熟語は「会った人とは必ずお別れのときは来る。出会いを大切にしよう」、後者の英語は「意志あるところに道あり」という意味です。在校生も卒業生も、新しく出会った仲間とともにこの困難な時代に流されることなく、自分の道を切りひらいていってください。まだまだ COVID-19 の収束までには時間がかかると思います。その中で自分を大切にしつつ、周囲にも気を配れる、地域に誇れる新町中生であってください。

瑞穂町立瑞穂中学校　梅田　篤